

沿線散策 & いいことマップ

JR
山田線JR Yamada Line
M A P

盛岡

宮古



沿線ウォーキングのすすめ

広い山田線沿線だからこそ、時間を忘れて駅からたっぷり歩いてみよう。歴史を感じる街中ウォーキング、溪流沿いのトレッキング、日帰り登山と、楽しみ方はさまざま。

悠久の歴史と鉄道ロマン

のんびり北上山地 102.1km 大自然の旅

散策時の注意点



沿線はツキノワグマや野生の獣の生息地。自然の中では、クマよけ鈴等で自分の存在を知らせながら歩こう。



山中では、携帯電話が圏外になる場所もある。散策時は携帯ラジオも忘れずに。



沿線の商店やトイレ、宿泊施設は限られる。携帯トイレや非常食、水分は充分に。



山田線沿いの国道106号線は交通量が多い。歩道がないトンネルもある。ライトも用意し充分に注意して歩こう。



沿線の冬期は、海沿いの一部地域を除いて、積雪や道路の凍結が日常的。日没もとても早い。冬の無理な散策は控えよう。



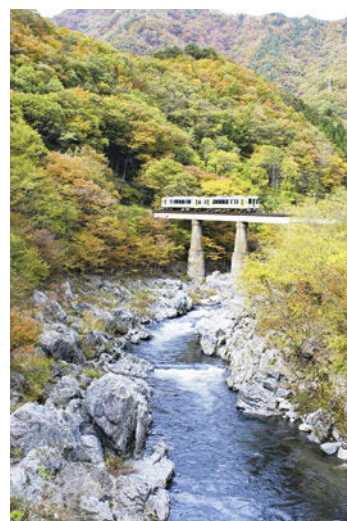
山田線の列車の本数は限られる。並行するバスなど他の交通機関の時間も事前に把握し、無理のない計画で歩こう。





1 四季ごとの山深い自然景観

山田線が走る北上山地は、4億年以上の大地の記憶を刻んでいる。区界高原から渓谷、港町へと移り変わる四季それぞれの絶景の連続は飽きることがない。



5 山田線を満喫する 5つのテーマ

2 鉄道ロマンあふれる秘境線

山田線は鉄橋とトンネルを駆使して北上山地の渓谷を駆けぬける。自然災害からの復旧の跡や、SL時代からの鉄道遺産もあり、険しい自然と向き合い鉄路を通した先人達の苦勞が偲ばれる。



3 岩手の歴史と民俗を感じる

沿線には今も岩手の歴史が息づいている。盛岡近郊はレトロモダンな建物達。山間地では山里の暮らしの様子が今でもかいま見える。時期によっては様々な郷土芸能や習俗を見られることも。



4 どこでもアウトドアフィールド

沿線では、全域で山と川のアウトドアが楽しめる。大自然を全身で感じながら、非日常のゆったりした時間を味わう。区界高原での日帰り登山や雪遊びに、リバーパークにいさでオートキャンプ、周辺のトレッキングが心地よい。溪流釣りも人気だ。



5 森川海からの恵みのグルメ

沿線には北上山地の大自然で育まれた、グルメがたくさん。盛岡三大麺、蕎麦の名店や、宮古の磯ラーメンと、麺好きにもたまらない。地酒や地ビールをたしなむのもおすすめだ。

山田線に乗ってみよう

STEP 0

山田線に乗る前に…

山田線は列車の本数が**1日数本と限られている**(2025年6月時点)。

日中は快速運転で、各駅停車は朝と夕(夜)のみ。時間帯によっては、**106バスと組み合わせて利用しよう**。

盛岡駅と宮古駅周辺を除き、**宿泊施設は限られる**。事前に宿泊施設に問い合わせよう(施設によっては予約があれば駅から送迎可能な場合もあり)。

お手洗いが無い駅も多い(列車内は、各車両にお手洗いあり)。



STEP 1

乗車券(きっぷ)の買い方

盛岡駅と宮古駅では、駅の券売機が窓口で、乗車前に乗車券を購入。その他の駅は**無人駅のため、列車に乗車してから、車内で乗務員から乗車券を購入**。バスのような整理券は不要。

また、2025年6月現在、山田線は**交通系ICカードには対応していない**。



券売機(宮古駅)

STEP 2

列車の乗り方・降り方

山田線は全ての列車で**ドアが自動では開かない**。

列車が駅に停車したら、**ドア横にあるボタンを押してドアを開け、乗り降りする**。

降りる時は、駅係員または乗務員に乗車券を渡そう。



ドア開閉ボタン



106特急・急行バス

ひやくろくときゅう・きゅうこうバス

岩手県北バスが運行する、盛岡駅と宮古駅を結ぶ都市間バス。乗車予約は不要。

盛岡市内は繁華街を経由し、宮古市内では、JR山田線と並走する宮古盛岡横断道路、および国道106号線を走る。

およそ1時間～2時間ほどの間隔で運行。**特急便と急行便では、停車するバス停と経由地が異なる**。

宮古市内のJR山田線各駅近くにバス停があり、**2025年4月～2030年3月末(予定)まで、JR山田線の乗車券で106特急・急行バスを利用できる取り組みが実施されている**。

そのため、JR山田線と組み合わせた移動や散策に便利。ただし、**一部の企画乗車券等では利用出来ない等の制限がある**。また、道路状況により遅延する場合もあるため、**他の交通機関へ乗り換えがある場合は、十分な乗り継ぎ時間を考慮すること**。

詳しくは、岩手県北バスのHPであらかじめ確認しよう。

▶岩手県北バス インフォメーション(平日9:00～18:00)

☎019-641-1212

▶JR山田線乗車券での106特急・急行バス乗降について



北上山地大横断 山田線の楽しみ方

山田線むかし・いま・これから



有人駅時代の区界駅

山田線は明治時代にすでに計画が存在した、歴史ある路線である。「山田」線になった背景は、1892(明治25)年公布の鉄道敷設法で「盛岡ヨリ宮古若ハ山田ニ至ル鉄道」と規定されたことにまでさかのぼる。現在は盛岡市と宮古

市を結んでいるが、東日本大震災以前は山田町と大槌町を経由し釜石市まで続いていた。現在も路線名は山田線のまま引き継がれている。

1,000メートル級の山が連なる北上山地を横断するため難所が多く、「山猿でも乗せるつもりか」と揶揄されたとも言われるが、約15年近い歳月をかけ盛岡駅～宮古駅間が1934(昭和9)年に開通。1939(昭和14)年には釜石駅まで全線開通し、旅客はもちろん木材や木炭などの輸送で岩手の近代産業を支える役割も果たした。

現代でも難工事となる複雑な地質の北上山地を、大正～昭和初期の建設技術で通した山田線は、鉄橋やトンネル・カーブが多い。開通後も大雪や大雨による土砂災害など自然の脅威に何度もさらされてきた。沿線には、今でも蒸気機関車時代の鉄道施設が一部に残り、鉄道事故や工事の慰霊碑も多く、日本の鉄道の歴史を振り返るうえでも貴重な路線だと言える。

急ぎ旅とは無縁のローカル線。列車にゆっくり揺られながら、難所続きの山田線を守り通してきた先人達の努力と勇氣に思いを馳せてみてほしい。



鉄道敷設法(<https://www.digital.archives.go.jp/>)
国立公文書館デジタルアーカイブより。編集者にて赤線を追記。

山田線のあゆみ

1920 大正9年 盛岡駅起点で着工

1923 大正12年 盛岡駅～上米内駅間が開業

1934 昭和9年 宮古駅まで開通

1939 昭和14年 釜石駅まで全線開通

1944 昭和19年 平津戸駅～川内駅間で
列車脱線転覆事故発生



昭和30年代の木材運搬の様子

1947 昭和22年 カスリン台風災害により一部区間不通

1948 昭和23年 アイオン台風災害により全線不通

1954 昭和29年 全線復旧

1970 昭和45年 蒸気機関車による列車運行終了

1987 昭和62年 国鉄分割民営化により、
JR東日本の路線となる

2011 平成23年 東日本大震災により
宮古駅～釜石駅間が不通

2016 平成28年 大志田駅、浅岸駅廃止

2019 平成31年 宮古駅～釜石駅間が復旧し、三
陸鉄道に移管

2023 令和5年 平津戸駅廃止
山田線開業(盛岡駅～上米内駅)から100周年

2024 令和6年 山田線宮古駅開通から90周年

2025 令和7年 JR東日本(山田線)と岩手県北自動車(106バス)が、盛岡～宮古間(上
盛岡駅・山岸駅・上米内駅を除く)で共同経営を開始



C58239 蒸気機関車ラストラン



鉄橋を渡る通称「盛岡色」の山田線



ありし日の平津戸駅舎

列車脱線転覆事故

1944(昭和19)年、平津戸駅～川内駅間で、雪崩による貨物列車の脱線転覆事故が発生。列車の機関士は溺死の重症ながら、自分に構わず事故拡大防止のための緊急連絡をするよう、もう一人の乗務員である機関助手に指示した後



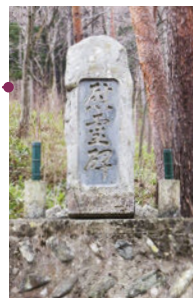
殉職の碑



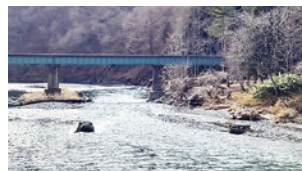
「大いなる旅路」 DVD 発売中 3,080円(税込) 販売:東映 発売:東映ビデオ

アイオン台風災害

1947(昭和22)年にカスリン台風、1948(昭和23)年にアイオン台風と、台風災害に続けて襲われた山田線は、全線復旧するまでそれから約6年間を要した。特にアイオン台風で発生した閉伊川の土石流では、山田線の鉄橋の多くが流出した。現在も閉伊川にかかる山田線の鉄橋の一部には、アイオン台風災害で破壊された旧橋脚の痕跡が残る。また、陸中



アイオン台風災害
復旧工事の慰霊碑



第31 閉伊川橋梁に残る旧橋脚跡

NHKのWebサイトでは、アイオン台風被災当時の山田線沿線の様子が分かる貴重な報道映像が動画として公開されている(2025年6月時点)。

NHKアーカイブス NHK放送史「頭痛鉢巻の山田線 岩手」



ACCESS GUIDE



鉄道・106特急・急行バス

東京	東北新幹線	約2時間10分	盛岡
仙台	東北新幹線	約45分	盛岡
八戸	東北新幹線	約35分	盛岡
気仙沼	JR八戸線・三陸鉄道	約3時間30分	宮古
盛岡	JR大船渡線BRT・三陸鉄道	約4時間	宮古
盛岡	JR山田線	約2時間20～30分	宮古
盛岡	106特急・急行バス	約1時間40分～約2時間15分	宮古

飛行機

札幌	約55分	いわて花巻空港	盛岡
名古屋	約1時間10分	空港連絡バス 約45分	盛岡
大阪	約1時間20分		
福岡	約2時間5分		

自動車・バス

浦和IC	東北自動車道	約510km	盛岡IC
仙台宮城IC	東北自動車道	約180km	盛岡IC
仙台港北IC	三陸沿岸道路	約230km	宮古中央IC
八戸是川IC	三陸沿岸道路	約130km	宮古中央IC
横浜・東京・さいたま	夜行バス	約7時間30分(東京～盛岡間)	盛岡・宮古
仙台	高速バス	約4時間30分	宮古

交通機関問い合わせ先

▶JR東日本お問い合わせセンター(8:00～21:00)

☎050-2016-1600

盛岡駅 時刻表

<https://www.jreast-timetable.jp/timetable/list1565.html>



宮古駅 時刻表

<https://www.jreast-timetable.jp/timetable/list1511.html>



▶三陸鉄道 旅客営業部

☎0193-62-7000

三陸鉄道 HP

<https://www.sanrikutetsudou.com>



▶東日本交通株式会社 本社

お問い合わせ

☎019-663-6610

岩泉茂市線

<https://ej-bus.com/iwaizumi>



▶岩手県北バス(106特急・急行バス/盛岡・宮古エリア路線バス)

☎019-641-1212

▶岩手県交通(盛岡エリア路線バス)

☎019-654-2141

▶川井交通(新里・川井エリアタクシー)

☎0193-76-2026

▶川井地域バス(やっほう号)

☎0193-76-2111

<https://www.city.miyako.iwate.jp/gyosei/soshiki/kawaiso-gojimusho/6/1/1174.html>



▶新里地域バス(ふれあい号)

☎0193-72-2111

<https://www.city.miyako.iwate.jp/gyosei/soshiki/nisatos-gojimusho/4/1/1171.html>



※地域バスは誰でも乗車可。運行日時や運賃は事前に確認を。

観光についての問い合わせ先

宮古市内

●宮古駅～花原市駅エリア

宮古市商工労働観光部観光課

☎0193-62-2111

●墓目駅～腹帯駅エリア

宮古市新里総合事務所

☎0193-72-2111

●陸中川井駅～区界駅エリア

宮古市川井総合事務所

☎0193-76-2111

盛岡市内

●上米内駅～盛岡駅エリア

公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会

☎019-604-3305

盛岡市交流推進部観光課

☎019-651-4111

※各施設・店舗の営業予定等は、それぞれの施設へ直接お問い合わせください。

写真・イラスト協力(敬称略)

公益財団法人岩手県観光協会(写真)

宮古市北上山地民俗資料館(写真)

宮古市教育委員会文化課市史編さん室(写真)

宮古市産業振興部産業支援センター(写真)

盛岡市上下水道局(写真)

有限会社福田パン(写真)

井田裕基(写真)、因幡繁之(写真)

工藤美砂子(写真)、田鎖潤(写真)

武内寛(写真)、立花瞳(イラスト)

西野満(写真)

編集 一般社団法人 浄土日和

印刷・デザイン 株式会社 文化印刷

発行日 2025年7月

発行者(本マップ制作についての問い合わせ先)

宮古市企画部公共交通推進課

岩手県宮古市宮町1-1-30

☎0193-62-2111

※掲載されている情報は2025年6月現在のものです。
※本パンフレットの無断複製・転載を禁じます。